ステークホルダーへの提供価値

あすか製薬ホールディングスグループは「ASKA VISION 2035」のもと、スペシャリティ領域を軸とした事業活動を通じ、すべてのステークホルダーに対する価値提供を推進しています。患者・医療機関に対しては、未充足医療ニーズ（UMNs）の充足やQOL（Quality of Life：生活の質）向上に資する医療ソリューションを提供し、取引先とは共創を通じた安定的な関係構築を図っています。株主・投資家に対しては透明性の高い経営と企業価値向上を実現するとともに、従業員には成長機会と働きがいのある環境を提供しています。また、地域社会や行政と連携し、健康施策や疾患啓発を推進するとともに、人・動物への社会貢献や環境配慮型の事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献しています。



患者・医療機関

未充足医療ニーズへの対応やQOL向上に資する医薬品・検査・関連サービスを提供し、多様化・高度化する医療ニーズに応えています。今後は創薬力の強化や新規モダリティの活用、適正情報提供の高度化を通じ、より質の高い医療実現への貢献を一層高めていきます。

株主・投資家

資本効率を重視した経営と透明性の高い情報開示により、企業価値向上と信頼の確保を図っています。今後はROIC経営の高度化やIR活動の強化を通じて対話を深化させ、中長期的な成長ストーリーの共有と適正な評価獲得を目指します。

取引先

医療・アニマルヘルス分野の取引先との信頼関係を基盤に、安定的な取引と共創による価値創出を推進しています。今後はサプライチェーン全体での連携強化とオープンイノベーションの深化を通じ、新たな価値創出と競争力強化につなげていきます。

従業員

自律的な成長機会や挑戦の場を提供し、多様な人材が能力を発揮できる働きがいのある環境を整備しています。今後は人事制度や人材育成施策の高度化、エンゲージメント向上の取り組みを通じて、組織の創造力と実行力をさらに高めていきます。

地域社会

人と動物の健康に資する事業活動や社会貢献活動を通じ、地域との共生関係を構築しています。また、環境や社会に配慮した事業運営により、持続可能な社会の形成に貢献しています。今後は社会課題への対応を一層強化し、地域から信頼される存在を目指します。

政治・行政

健康施策や疾患啓発に関する取り組みを通じ、行政との連携のもと社会課題の解決に貢献しています。また、医療制度や規制環境への適切な対応により、安定的な医療提供体制の維持に寄与しています。今後は連携機会を拡充し、社会全体への価値提供を高めていきます。

ステークホルダーエンゲージメント
https://www.aska-pharma-hd.co.jp/csr/social/stakeholder_impacts.html

イントロダクション

価値創造ストーリー

7 社長メッセージ
11 価値創造プロセス
12 事業環境認識
14 マテリアリティ
17 資本と強み
19 ビジネスモデル
20 ステークホルダーへの提供価値
21 特集：女性医療の重要性とあすかのポテンシャル

戦略解説

価値創造の基盤

コーポレートデータ